

天理臺灣學報

第二十七号 (平成30年6月)

【記念講演】

台湾における道教とシャーマニズム……………佐藤 浩司 1

【論文】

引揚後の濱田隼雄の伝記的考察
—名取高校時代を対象として—……………松尾 直太 19

邱永漢と林獻堂
—小説「客死」をめぐる—……………張 季琳 43

対話的翻訳が生み出すエクリチュール空間
—陳黎の中国語俳句創作を例として—……………倉本 知明 67

エリセーエフの台湾訪問をめぐる考察
—「フォルモサ報告」を手がかりとして—……………塚本 善也 83

東方孝義編『台日新辞書』所収語彙の特徴……………中澤 信幸・岩城 裕之 97

【書評・新刊紹介】

金湘斌・大久保英哲『纏足から天然足へ—日本統治前期台湾の
学校女子体育—』(不昧堂出版、2015年)……………山本 和行 119

『台湾で上映された映画の研究 1945(民国34)年~1949(民国38)年』
……………佐藤 浩司 125

陳藻香著・太田登修訂『西川満研究—台湾文学史の視座から—』
(国立台湾大学出版中心、2017年)……………下村作次郎 129

森美根子著『日本統治時代台湾 語られなかった日本人画家たちの真実』
……………前田 均 135

【報告・彙報】理事会記録・『天理臺灣學報』投稿規定・執筆要領